中心所管課	生涯学習課
関連所管課	教育政策課/博物館

第2章	人と文化を未来につなぐまちづくり -教育・文化-						
	3 文化芸術						
総合計画の目標指	標						
指標名	単位	策定時	実績値		目標値		SDGs独自指標
1日1示12	中位	R2	R3	R4	R7	R12	SDUS独日相保
文化公演事業数	件	10	10		11	12	
文化公演入場者数	人	4,887	3,186		5,500	6,500	
文化財事業補助金	額 千円	1,865	219		1,900	2,000	
文化財事業補助件	数件	9	4		9	10	
市民1人あたり貸出書点数	点/年	6.0	5.8		7.5	9.0	
自然科学系企画展 開催日数	等日	549	336		550	550	
自然科学系企画展 来場者数	等人	24,620	12,092		25,000	26,000	

施策の内容(主な取組)				
単位施策名	実績·成果	今後の方向		
1 文化公演事業や企画展の 充実	・R3年度に策定した「蒲郡市生涯学習推進計画2022」では施策の一つとして「音楽をはじめとした文化芸術の推進」を挙げ、身近な環境で文化芸術に触れるよう蒲郡市文化協会や市民会館、市吹奏楽団などと連携し文化公演の実施を推進した。・図書館関連では、おはなし会43回、展示会25回、イベント19回、講座・教室4回開催した。	・文化公演事業の推進とともに引き続き市 民の文化活動の発表の場や、子供の頃から文化芸術に触れる機会の提供を行って いくなど市民意識の向上を図る。 ・図書館について引き続き各種企画展等の 充実を図り、来館者の増加を図っていく。		
2 郷土の文化財の保存・活用と 継承	文化財補助事業については、申請から交付まで滞りなく実施している。令和3年度より新たに上ノ郷城の御城印を発行し、9か月弱で約1000枚を頒布した。	大河ドラマ放映等により、今後関連史跡への来訪者増加が予想されるが、史跡の多くは民地であり、活用と保存のバランスが課題となる。		
3 文化施設の機能充実	・市民会館について、大規模改修等を見据え他施設の機能を取り入れるなど複合化に向けた将来ビジョンを検討した。また、大ホール調光装置の改修、レストラン防火シャッター等更新を行った。・図書を13,930冊購入し、寄贈・復籍及び除籍等を含め5,484冊増加した。・図書館の利用ニーズが多様化するなかで、新たな図書館のあり方について検討を行った。市民ニーズをより細やかに反映するため、市民に新たな公共施設についての視点・情報を提供し、市民の意見を的確に聞き取った。また、担当職員に対して研修を行い、あり方を作成した。	・市民会館については施設の老朽化対策が課題であるが、喫緊で必要な改修や更新を見極め行う必要がある。 ・図書については、引き続き市民のニーズを反映した蔵書の充実を図っていく。 ・全市利用型施設におけるリーディングプロジェクトとして、蒲郡駅周辺エリアにおいて、市民会館ホール機能、図書館機能、生涯学習センター機能の3つを核とした市民の居場所の形成を行う。		

個別計画の目標指標								
計画名	蒲郡市	蒲郡市生涯学習推進計画2022				計画期間	令和4年度~令和8年度	
指標名	単位	策定時	実績値				目標値	
1日1示1口	中位	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R12
生涯学習課、市民会館、文化協会が主催する文化・芸術公演、文化・芸術に関するイベント開催回数	0	10	10				12	-

主要	主要事業の実績評価						
施	事業名	事業費(千円)					
策番		R3(決算額)	R4(予算額)	実績(R3年度)	今後の方向		
号		人工					
	文化振興事業費	4,500	2,500	市民文化祭、文化交流事業、コ	市民文化祭、文化交流事業への 開催補助を継続し、また文化振 興基金の活用のための検討を行 う。		
1		0.03人工		ミュニティ助成事業への開催・負 担金補助			
1	図書館管理運営事業 (講演会、企画展)	128,914	130,809	おはなし会43回、展示会25回、イ	引き続き各種企画展等の充実を 図り、来館者の増加を図ってい く。		
		0.1		ベント19回、講座・教室4回開催。			
2	指定文化財等保護事業費 補助金	219	825	申請4件	文化財管理者と情報を共有し、 適切な保存管理を行う		
		0.02人工		тряті			
	市民会館管理運営事業費	142,461	21,570	大ホール調光装置更新工事、	市民会館ホール舞台照明、煙感		
3		0.02人工		レストラン防火シャッター等更新 工事を行い施設維持を図った。	知器等必要な施設改修を行う。		
2	図書館管理運営事業 (蔵書管理)	128,914	130,809	図書を13,930冊購入し、寄贈・復 籍及び除籍等を含め5,484冊増 加した。	引き続き蔵書数の充実を図って いく。		
3		0.1					
3	社会教育4施設将来ビジョン 策定支援業務委託事業	2,992		・市民フォーラム164名参加 ・ケ・ルーフ。ヒアリンク・99名参加 ・職員研修12名参加	あり方を踏まえ、全市利用型施設 におけるリーディングプロジェクト として、蒲郡駅周辺エリアにおい て、市民会館ホール機能、図書		
		0.5		・あり方(図書館、市民会館、生 命の海科学館、博物館)作成	館機能、生涯学習センター機能 の3つを核とした市民の居場所の 形成を行う。		

総括評価	成果·課題	生涯学習推進計画の改定だけでなく、上ノ郷城の御城印の頒布開始や、図書館での利用者ニーズへのより細やかな対応等のソフト面では大きな実績が得られた。また、施設の老朽化はどの施設にも共通する課題であるが、将来ビジョンを定める等新たな時代に向けての準備を本格的に始められた。
	今後の方向	学びや文化について、市民ニーズをどれだけ把握できるのか、既存のシステムにとらわれずにどう応えていくのかが重要になっている。生涯学習推進計画を1つの軸にした学びの発展や文化の振興に取組む。また、各施設の機能を単独でなく新たな機能も視野に入れてどう融合させた市民の居場所を形成するのか決定していく。